

三ヶ根山秋色フェスティバル

風光明媚な三ヶ根山頂で、秋の1日をお楽しみください

時10月3日(土) 午前10時～午後3時

場三ヶ根山スカイライン山頂駐車場

※三ヶ根山スカイラインは有料道路です。

内①アサギマダラマーキング大会 ②アマチュアバンドによる弾き語りやミュージック空手などの演奏ステージ ③地元特産品の展示即売 ④飲食物販コーナー ⑤お楽しみ抽選会 ⑥青空フリーマーケット ほか



アサギマダラマーキング大会

内アサギマダラを捕まえて、マーキングします。

定100人(先着順)

¥無料

申問9月29日(火)までに、住所・氏名・年齢・電話番号を、電話またはファクスで市観光協会(☎65・2169/ファクス7・1321/商工観光課内)へ。

他空きがあれば、当日でも参加できます。



アサギマダラってどんなチョウ?

アサギマダラは、羽を開くと10cmほどのチョウで、長い距離を移動することで知られています。春から初夏にかけて、日本列島を北上して産卵し、かえったチョウは夏山で過ごします。秋には南下して暖かい場所で産卵し、幼虫で越冬します。最長記録としては、和歌山県から香港まで、83日間かけて2,420kmもの距離を移動したことが確認されています。



アサギマダラの渡りは、避暑のためや天敵から逃れるためなど諸説あり、理由はいまだ解明されていません。謎多きチョウです。

毎年10月上旬から中旬にかけて、三ヶ根山や佐久島などにも飛来し、フジバカマやアザミの花にとまって蜜を吸い、休憩します。

マーキング調査とは

マーキング調査は、生物の行動や個体数を調べるために、個体に標識を付けて放し、再捕獲する調査です。特に、アサギマダラの移動調査では、30年を超える実績があり、多くの成果が得られています。



三ヶ根山秋色フェスティバルでマーキングしたチョウが、1か月後に和歌山県の日高町や、約1,000kmも離れた鹿児島県の喜界島で再捕獲されたとの調査報告もあります。

アサギマダラのマーキングを行うイベントは、佐久島でも開催されます。



海を渡る蝶・アサギマダラ観察会



時10月24日(土) 午前10時～正午

場佐久島・弁天サロン

内最初にアサギマダラについての講義を受け、その後、観察地に移動してマーキングします。

※雨天時は講義のみ行います。

¥無料

講佐藤英治氏(動物写真家)

他事前申し込みは不要

問佐久島振興課(☎72・9607/一色支所内)